

2022年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2021年10月15日

上場会社名 株式会社バロックジャパンリミテッド 上場取引所 東
 コード番号 3548 URL http://www.baroque-global.com
 代表者(役職名)代表取締役社長 (氏名)村井 博之
 問合せ先責任者(役職名)常務執行役員 経営企画本部長 (氏名)藤本 裕二郎 (TEL) 03(5738)5775
 四半期報告書提出予定日 2021年10月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期第2四半期の連結業績(2021年3月1日~2021年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第2四半期	26,566	26.9	529	—	756	—	299	—
2021年2月期第2四半期	20,929	△33.1	△446	—	△857	—	△918	—

(注) 包括利益 2022年2月期第2四半期 908百万円(—%) 2021年2月期第2四半期 △943百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第2四半期	8.31	—
2021年2月期第2四半期	△25.53	—

(注) 1 営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益については、2021年2月期第2四半期は損失であるため、対前年同四半期増減率は記載しておりません

2 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年2月期第2四半期	36,590	20,673	51.4
2021年2月期	38,343	20,911	50.4

(参考) 自己資本 2022年2月期第2四半期 18,801百万円 2021年2月期 19,310百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期	—	0.00	—	32.00	32.00
2022年2月期	—	0.00	—	—	—
2022年2月期(予想)	—	—	—	38.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年2月期の連結業績予想(2021年3月1日~2022年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	59,735	18.1	2,310	76.0	2,289	92.8	1,305	247.2	36.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年2月期2Q	36,676,300株	2021年2月期	36,676,300株
② 期末自己株式数	2022年2月期2Q	662,000株	2021年2月期	662,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年2月期2Q	36,014,300株	2021年2月期2Q	35,966,514株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託(BBT)が保有する当社株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8
(追加情報)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う緊急事態宣言が発出された影響で、経済活動が制限され、個人消費についても厳しい状況が継続しました。ワクチン接種が進展したものの、変異株の流行等に伴う感染拡大により、経済の先行きは依然として不透明な状況にあります。

このような環境下、当社グループの国内事業につきましては、新型コロナウイルス感染症の第5波拡大に伴う緊急事態宣言等の対象地域拡大、期間延長に加え、集中豪雨等の天候不順も影響し、第2四半期の店舗売上は減速したものの、ライブコマース等の強化により国内EC売上高が前年を上回る伸長を示し、この結果、当第2四半期連結累計期間における国内売上高及び国内売上総利益は前年同期を大きく上回りました。

また、プロパー販売の徹底、在庫コントロールの適正化と併せ、業務委託費等の抑制に向けた取り組みを更に強化しており、販売費及び一般管理費率が前年同期比改善したと共に、営業利益及び経常利益は前年同期を大きく上回りました。

戦略的事業パートナーであるBelle International Holdings Limited (以下、Belle社) との中国合弁事業につきましては、中国の個人消費が引き続き堅調を示す中であって、小売会社(持分法適用会社)及び卸会社(連結子会社)の売上高は、前年同期比、増加致しました。また、米国事業につきましては、主力の高級日本製デニムの需要が更に拡大し、卸売、EC共に伸長しました。

当第2四半期連結会計期間末における店舗数につきましては、国内店舗数は369店舗(直営店284店舗、FC店85店舗)、同海外店舗数は6店舗(直営店5店舗)、合計375店舗になりました。また、Belle社との合弁会社が展開する中国小売事業の店舗数は304店舗になりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は265億66百万円(前年同四半期比26.9%増)、営業利益は5億29百万円(前年同四半期は4億46百万円の損失)、経常利益は7億56百万円(前年同四半期は8億57百万円の損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億99百万円(前年同四半期は9億18百万円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて17億52百万円減少して365億90百万円となりました。これは、現金及び預金が28億15百万円減少したこと、及び商品が9億53百万円増加したこと等によるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて15億14百万円減少して159億17百万円となりました。これは、短期借入金の返済により10億円減少したこと、支払手形及び買掛金が1億17百万円減少したこと、未払法人税等が1億59百万円減少したこと等によるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて2億38百万円減少して206億73百万円となりました。これは、配当金の支払に伴い利益剰余金が11億58百万円減少したこと、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益により2億99百万円増加したこと、為替換算調整勘定が3億50百万円増加したこと、非支配株主持分が2億70百万円増加したこと等によるものです。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,924	13,109
受取手形及び売掛金	8,001	8,010
商品	4,918	5,871
貯蔵品	197	85
その他	348	387
流動資産合計	29,390	27,465
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,317	1,323
土地	350	350
建設仮勘定	32	3
その他（純額）	74	77
有形固定資産合計	1,773	1,754
無形固定資産		
ソフトウェア	701	631
その他	118	200
無形固定資産合計	819	832
投資その他の資産		
投資有価証券	1,597	1,772
敷金及び保証金	3,232	3,242
繰延税金資産	1,426	1,446
その他	102	76
投資その他の資産合計	6,359	6,538
固定資産合計	8,952	9,125
資産合計	38,343	36,590

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,872	3,755
短期借入金	3,000	2,000
1年内返済予定の長期借入金	125	—
未払金	946	947
未払費用	641	520
未払法人税等	550	390
預り保証金	10	0
賞与引当金	297	148
資産除去債務	9	23
その他	180	240
流動負債合計	9,632	8,027
固定負債		
長期借入金	6,000	6,000
長期末払金	15	15
繰延税金負債	65	70
預り保証金	459	468
退職給付に係る負債	17	18
資産除去債務	1,120	1,158
その他	121	158
固定負債合計	7,798	7,890
負債合計	17,431	15,917
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,258	8,258
資本剰余金	8,059	8,059
利益剰余金	3,855	2,996
自己株式	△692	△692
株主資本合計	19,480	18,621
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△170	179
その他の包括利益累計額合計	△170	179
非支配株主持分	1,601	1,872
純資産合計	20,911	20,673
負債純資産合計	38,343	36,590

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年3月1日 至2021年8月31日)
売上高	20,929	26,566
売上原価	9,674	11,832
売上総利益	11,255	14,733
販売費及び一般管理費	11,701	14,204
営業利益又は営業損失(△)	△446	529
営業外収益		
受取利息	3	3
為替差益	—	138
補助金収入	73	33
持分法による投資利益	—	71
その他	19	64
営業外収益合計	96	310
営業外費用		
支払利息	17	16
支払手数料	14	8
為替差損	31	—
固定資産除却損	4	26
持分法による投資損失	414	—
その他	25	32
営業外費用合計	507	84
経常利益又は経常損失(△)	△857	756
特別利益		
雇用調整助成金	202	100
特別利益合計	202	100
特別損失		
店舗臨時休業による損失	397	106
減損損失	79	114
特別損失合計	476	220
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,131	636
法人税、住民税及び事業税	85	222
法人税等還付税額	△163	△1
法人税等調整額	△253	△16
法人税等合計	△331	204
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△800	431
非支配株主に帰属する四半期純利益	118	131
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△918	299

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年8月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△800	431
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	0	—
為替換算調整勘定	△88	322
持分法適用会社に対する持分相当額	△55	154
その他の包括利益合計	△143	476
四半期包括利益	△943	908
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,025	650
非支配株主に係る四半期包括利益	81	258

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年3月1日 至2021年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,131	636
減価償却費	495	441
減損損失	79	114
賞与引当金の増減額(△は減少)	△126	△148
受取利息	△3	△3
支払利息及び支払手数料	31	24
為替差損益(△は益)	△4	2
持分法による投資損益(△は益)	414	△71
有形固定資産除却損	4	26
雇用調整助成金	△202	△100
売上債権の増減額(△は増加)	717	404
たな卸資産の増減額(△は増加)	764	△946
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,400	△258
未払金の増減額(△は減少)	△813	△78
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	0	1
その他	△327	26
小計	△1,503	68
利息の受取額	3	3
利息の支払額	△26	△23
法人税等の支払額	△1,141	△327
法人税等の還付額	163	1
雇用調整助成金の受取額	202	100
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,302	△176
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△316	△325
無形固定資産の取得による支出	△95	△144
敷金及び保証金の差入による支出	△84	△67
敷金及び保証金の回収による収入	251	64
その他	△29	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△274	△476
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	3,000	2,000
短期借入金の返済による支出	—	△3,000
長期借入れによる収入	2,000	—
長期借入金の返済による支出	△3,832	△125
配当金の支払額	△1,374	△1,158
リース債務の返済による支出	△2	△3
固定資産割賦未払金の返済による支出	△17	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△227	△2,287
現金及び現金同等物に係る換算差額	△41	124
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,846	△2,815
現金及び現金同等物の期首残高	16,133	15,924
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,287	13,109

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、衣料品等の企画販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

(会計上の見積りの不確実性について)

当社グループにおける新型コロナウイルス感染症の影響は、外出自粛、休業要請等による来店客数の減少となります。新型コロナウイルス感染症の現下における状況に鑑み、経済活動が再開されている地域では今後、緩やかに業績が回復すると見込んでおりますが、例年並みの業績までは回復せず、当社グループへの新型コロナウイルス感染症の影響は当連結会計年度末まで一定程度残り、例年の90%程度の業績回復との仮定の下、固定資産の減損会計及び繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

なお、当社グループの同感染症の収束時期等についての仮定について重要な変更はありませんが、新型コロナウイルス感染症による市場への影響等、先行きが不透明な状況が当面1～2年続くと想定しており、収束に更に時間を要する場合には当社グループの経営成績及び財政状況に影響を及ぼす可能性があります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。